

# 令和4年度学校評価の概要

大網白里市立白里中学校

| 評価の高かった上位項目   |   |              |           |   |             |
|---|---|--------------|-----------|---|-------------|
| 自己評価等   |   |              | 関係者アンケート等 |   |             |
| No  | 評価内容  | %            | No        | 評価内容  | %           |
| 1   | 生徒は、学校での役割(委員会活動・学級活動・掃除など)に責任を持って取り組んでいる。  | 100%         | 1         | 子どもは、交通ルールを守り、安全に登下校している。   | 99%         |
| 1   | 生徒は、「いじめ」の被害者になった場合、先生やスクールカウンセラー、子どもと親の相談員などに相談できる。                                    | 100%         | 2         | 学校は、子どもの怪我や事故発生に際して、保護者と連絡を取り、適切に対応している。                                    | 97%         |
| 1   | 生徒は、学年や学級の「誰かがいじめられている」ことを見たり、聞いたりした場合、家族や先生などに相談できる。                                   | 100%         | 3         | 学校は、子どもの事故防止や登下校指導を含め、安全教育に努めている。   | 96%         |
| 1   | 私は(学校は)、「いじめ」があると生徒から報告があったとき、上司に報告し、その解決のためにいじめた生徒を指導したり、いじめの再発防止のために学年・学級に呼びかけたりしている。 | 100%         | 4         | 教員は、子どもの努力した点や向上したところを褒めてくれている。   | 95%         |
| 1   | 私は(学校は)、子ども一人一人を大切に、個性を生かすために配慮している。  | 100%         | 4         | 子どもは、学校のきまり(身だしなみ・持ち物等)を守って生活している。  | 95%         |
| 1   | 私は(学校は)、特別な支援が必要な生徒に配慮している。   | 100%         | 6         | 子どもは、毎日朝食を食べている。  | 93%         |
| 1   | 私は(学校は)、地震などの災害が発生した場合の避難場所や避難方法を教えている。   | 100%         | 6         | 教員は、子ども一人一人を大切にしている。  | 93%         |
| 1   | 各種たより(学校・学年・学級・保健・給食)等によって、学校の様子を伝えている。   | 100%         | 6         | 学校は、保護者に対して誠意をもって対応している。  | 93%         |
| 1   | 私は(学校は)、子どもの事故防止や登下校指導を含め、安全教育に努めている。   | 100%         | 6         | 特別な支援や配慮が必要などときに、学校や先生に相談できる。   | 93%         |
| 1   | 私は、保護者に対して誠意をもって対応している。   | 100%         | 10        | 家庭では、地震などの災害が発生した場合の避難場所や避難方法を確認してある。                                       | 91%         |
| 評価の低かった下位項目   |   |              |           |   |             |
| 自己評価等   |   |              | 関係者アンケート等 |   |             |
| No  | 評価内容  | %            | No        | 評価内容  | %           |
| 1   | 生徒は、食後に歯磨きをするなど、むし歯予防に心がけている。   | 50%          | 1         | 子どもは、クロームブックを積極的に活用して学習に取り組んでいる。  | 47%         |
| 2   | 生徒は、毎日朝食を食べている。   | 65%          | 2         | 子どもは、読書をする習慣が身についている。   | 51%         |
| 3   | 私は(学校は)、積極的にICT機器(クロームブック等)を学習活動に取り入れている。   | 75%          | 3         | 子どもの学力は、向上している。(学力＝①基礎的な知識・技能、②それらを使って課題を解決するための思考力・判断力・表現力、③主体的に学習に取り組む態度) | 64%         |
| 3   | 生徒は、食べることの大切さを理解し、好き嫌がなく食事をしている。  | 80%          | 4         | 子どもは、学習の基礎・基本がしっかり身についている。  | 65%         |
| 前年度より評価が上昇した上位項目  |   |              |           |   |             |
| 自己評価等   |   |              | 関係者アンケート等 |   |             |
| No  | 評価内容  | %            | No        | 評価内容  | %           |
| 1   | 私は、学校に設置されている「いじめの相談窓口」を生徒に知らせている。  | 85%<br>(20%) | 1         | 子どもは、読書をする習慣が身についている。   | 51%<br>(4%) |
| 2   | 私は(学校は)、評価の仕方について丁寧に説明し、生徒の学力や努力を観点別に正しく評価している。   | 95%<br>(15%) | 2         | 子どもは、家庭で翌日の授業準備を行い、忘れ物をしないように努力している。  | 78%<br>(3%) |
| 3   | 私は(学校は)、生徒に家庭学習の習慣が身につくように指導している。   | 90%<br>(15%) | 3         | 子どもは、先生の授業はわかりやすいと言っている。  | 76%<br>(3%) |
| 4   | 生徒は、悩みなどがあるときに先生やスクールカウンセラー、子どもと親の相談員などに相談している。   | 95%<br>(10%) | 4         | 学校は、子どもの事故防止や登下校指導を含め、安全教育に努めている。   | 96%<br>(2%) |
| 関係者評価概要   |   |              |           |   |             |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・「学習指導」に関する評価が67%と低く、2年連続で低下している。特に「読書習慣」「ICT活用」が低い。</li> <li>・「生徒指導」「保護者への対応」に関する評価は、ほとんどの項目で90%以上の高い評価となった。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策についての意見があった。</li> </ul>  |   |              |           |   |             |
| 学校評価概要(本年度の評価と今後の改善点)   |   |              |           |   |             |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・学力向上に対する保護者の期待が年々高まっている。今年度以上に「『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラム」を活用した授業改善やICT機器の効果的活用を図っていく。また、家庭学習の取り組みや家庭での読書についても家庭との連携を強化して取り組んでいく。</li> <li>・新型コロナ感染症対策として実施している行事の保護者参観の制限について、改善を求める意見があった。生徒、教職員の健康、安全を優先しつつ、感染症対策ガイドラインに沿って、地域の感染状況を見ながら制限の緩和に努めていく。</li> </ul> |   |              |           |   |             |